

＼イベントのご案内／

STOP!! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

2025年 8月23日(土) 13:30 開場12:30
東海文化センター ホール

参加費無料

- * どなたでもご参加いただけます
- * 風邪症状がある場合は、参加をお控えください。

● 13:30～15:30

* 主催者あいさつ／賛同人の訴え

* 講演

「東海第二原発 住民避難はできない」

講師 東海第二原発運転差止訴訟団
大河 陽子 弁護士

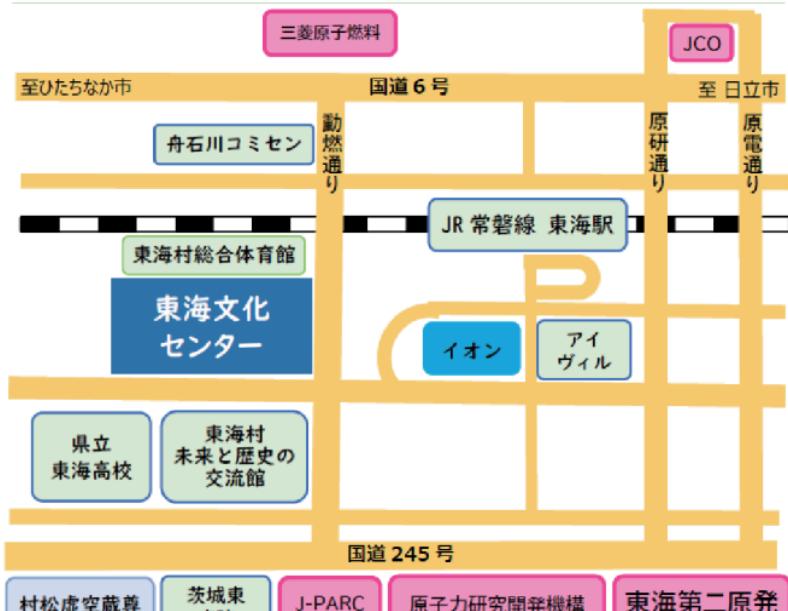
● 15:50～16:30

* アピール行動（デモ）【雨天決行】

東海文化センター～東海駅前

駐車場は文化センター前や周辺専用駐車場がありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

会場連絡先：茨城県那珂郡東海村大字船場768番地15 TEL 029-282-8511



2025年7月・8月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」in流星台プレイヤーク：毎週木曜日 10～14時活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ（イベント一覧）をご覧ください。

7/26(土)定例理事会

7/30(水)脱原発とくらし見直し委員会・生協まつり実行委員会

○提携・協同・連帯企画●

8/3(日)守谷甲状腺検診（関東子ども基金）
8/9(土)つくば甲状腺検診（関東子ども基金）

8/9(土)・8/15(金)～8/18(月)平和のつどい牛久
8/22(金)東海第二差止訴訟第7回口頭弁論
8/23(土)STOP東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

生協ホームページ

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

Instagram



- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



「せっけんの街」より 賞味期限切れの未使用油を回収します！

いずれかの方法（下記①～③）でご持参いただければ、**未使用油(未開封)**をリサイクル油として利用することができますので、ご協力をよろしくお願ひします。（担当：稻垣・柿崎）

回収方法 ①NPOせっけんの街本部※に持参する ※柏市小青田 29-2(TX 柏たなか駅徒歩 15 分)

②生協の配達便で回収する←プレゼントは対象外 期間：7/28(月)～8/8(金)

③生協本部へ持参する ←プレゼントは対象外 期間：7/28(月)～8/8(金)

賞味期限切れ未使用の 食用油回収しています！

持ってきてくださった方には
「おれんじ」ミニをプレゼント！

NPOせっけんの街
本部(柏市小青田)に



家庭から回収した食用油をせっけんの原料としています

蛍光増白剤
合成香料無添加

環境にやさしい

肌にやさしい

お家で眠っている **未使用(賞味期限切れ)の食用油**ありませんか？

NPOせっけんの街では、地域循環型社会を目指して使用済み食用油(廃食油)を回収し、せっけんを製造販売しています。

ジェルせっけん「こはく」や台所用液体せっけん「おれんじ」には廃食油と、未使用的賞味期限切れ食用油を使用しています。お中元やお歳暮ギフトなどでもらったものの、開封しないまま、賞味期限が切れてしまったもの、ありませんか？

みなさんのお家で眠っている油は環境にやさしいせっけんになります！
ぜひご提供ください♪

台所用液体せっけん「おれんじ」

ジェルせっけんこはくを原料に濃度を調整し、オレンジオイルを配合しました。そのままスponジに付けてお使いいただけます。合成香料は使用していません。



前日OK品です／
770番 詰替え用(900ml)
税込825円

ジェルせっけん「こはく」

汚れ落ち抜群です。粉せっけんで気になった白い微粉が、衣類に残りにくくなりました！泡立ちは抑えめ、ドラム式洗濯機にも。香料・蛍光増白剤無添・アルカリ剤(炭酸塩など)も無添加です。



【回収対象となるもの】

- ◎**未使用の食用油**に限ります。エンジンオイルなどの食べられない油は対象外です。
- ◎未使用の食用油であれば種類・メーカーは問いません。
- ◎**未開封**のものに限ります。

*開封済みや使用済みの食用油も回収しています。回収ルートが違いますので、下記連絡先までお問い合わせください。

特定非営利活動法人 せっけんの街 千葉県柏市小青田 29-2
TEL04-7134-0463 FAX04-7134-7468 <http://www.sekkennomachi.org/>
info@sekennomachi.org

常総生協に関わるみなさん、こんにちは(^^)
ハチドリ仲間(南米・先住民の昔話、森の火を消そうと
小さな嘴・くちばしで水を運ぶハチドリのお話より)をつなぐ
新しいコーナー「ハチドリ・レター」です。
今週は理事の森さんからです♪



6/23(月)開催 プラスチック部会の報告 その3

他の生協はどうしているか?

今年、ある生協(以下A生協とします、常総生協の4倍ほどの規模)を訪問する機会があり、最近稼働したピッキングの現場も見学させていただきました。丁寧に説明していただき、とてもお世話になりました。

冷蔵品のピッキングラインは、最初の箱(シッパー)がいっぱいになると、その箱のラベルのバーコードを機械にかざし、追加のラベルを出力。その後、ラインの傍に置いてある空箱をラインに乗せてそのラベルを貼って2番目の箱として使うというシステムでした。これはとてもいいなと思いました。

ラベルを出力する印刷機はレシートなどと同じ感熱式の様でした。一般的には感熱紙にはビスフェノールA(内分泌かく乱作用が懸念される化学物質)が使われている事があるようですので、部会でも今後感熱紙について調べられればと思います。

ラベルの材質は紙ではなく樹脂製でした。これは濡れても破れなくてとても良いのですが、値段が高いようです。A生協の方もこのシールは高価だと言われていました。そういえば、常総生協でシッパー やガゼット袋に貼られているシールは剥がすのに失敗すると破れますね。細かいことですが、私はこういったところは常総生協らしくて、このままでいいのではと思います。

瓶や袋など商品に貼ってあるラベルは、確かにプラスチック製のものは剥がしやすいのですが、プラスチックは自然界で分解しにくく、燃やすとたくさんのエネルギーを出し、有害ガスが出る場合もあります。使い勝手との両立はなかなか難しいと感じました。

今回お世話になったA生協では、袋のリサイクルができないかということも考えはじめているそうですが、リサイクルできる綺麗な状態で必要な分量を集めるのは難しいようです。

また、冷蔵品については袋が節約できているようですが、野菜のシッパーにも内袋を敷く(常総生協では、きれいなチラシを敷いています)とか、OCRやカタログを入れるケースはポリ袋にしているそうです。

今後、常総生協と同程度の規模の他の生協も見学したいと思いました。

(再掲)次の部会は**8月5日火曜日の10時から生協本部で開催**します。興味のあるかた、ない方もどうぞご参加ください。申し込みしなくても大丈夫です。プラスチック削減に向けたアンケートを作りたいと思いますので、内容を考えてきていただけするとありがとうございます。当日ご参加不可能な方もアイデアを事務局稻垣さんあてにお寄せいただければと思います。

理事 森博子

* JOSO news letterは、常総生協のホームページのニュースレターの欄をクリックしてください。
バックナンバーも遡ってご覧いただけます♪カラーでご覧いただけます(^^♪
ハチドリ・レターについては、2024年9月2回号に詳しく掲載されています。

東海第二原発運転差止訴訟 第7回弁論期日のご案内（事務局 木本）

8/22（金）東海第二原発運転差止訴訟 控訴審 第7回 口頭弁論 東京高等裁判所へお集まりください！

傍聴席（全100席）を満席にすることは裁判官への何よりの訴えになります。原告・賛同人の方はもちろん、組合員の方はぜひ東京高裁へお集まりください！常総生協が事務局となっている裁判です。

- 12:50～受付（東京高裁前歩道）
- 13:40～傍聴席抽選発表
- 14:00～第7回口頭弁論（101大法廷）
- 15:45～記者会見・報告集会
(航空会館ビジネスフォーラムB101：高裁より徒歩15分)



※猛暑が予想されるため、8/22 高裁前の集会は行いません

（プレゼン、陳述）

1. 原規委が許可していれば安全性が推認されるというのは法律の形式からしてあり得ない（鈴木弁護士）
2. 赤城山噴火規模の過小性と濃度推定方法の誤魔化し（中野弁護士）
3. 原告意見陳述①日立市在住の軍司さん、②東海村在住の大名さんより（書面のみ提出）
 - ・「敷地地震観測記録の開示・検証の必要性」の書面
 - ・「避難訓練について」の書面
 - ・「防潮堤不良工事に係る求釈明申立書」

※原告の方へ：原告優先席40席を確保しています。傍聴希望される原告の方は事前に生協へお電話をお願いします（0297-48-4911）。8/18（月）申込締切。

脱原発と暮らし見直し委員会からお知らせ（担当 木本）

5/28（水）脱原発と暮らし見直し委員会を開催しました。

委員会メンバーが2025/2/28～5/17の期間に調査した「厚労省・県」や「市民測定所」の「食品等の放射能検査」によると、野生動物のイノシシ肉や鹿肉は、東北一帯だけでなく群馬県でも3桁の放射性セシウムが検出されていました。ジビエ料理は産地にご留意ください。群馬県ではタラノメ、コゴミなどは天然ものだけでなく、栽培物からも高い汚染が出ていました。また、ゼンマイなどの春の山菜・野草で高い数値が見られました。環境中の放射能はなくなつてしまません。引き続き意識して、気になる食品は生協で測定してもらつてはいかがでしょうか。

次回の委員会は **7月30日（水）AM10:00～12:00**

場所 常総生協本部 2F & zoom

対象 どなたでも参加できます。（生協本部で参加の方は申込不要）

内容 ・食品等のセシウム測定（厚労省・県・民間測定所など）の調査報告

・7/18まで意見募集（パブコメ）している「原子力災害対策指針改正案」を新旧対照表で比べてみる（屋内退避が基本になり被曝防護の観点からは後退した内容になります）など

※zoom参加希望の方はこちらからお申ください。→→→

zoomの招待URLをメールでお知らせしますので、

必ず「自動返信用メールアドレス」を入力ください。

連絡事項の欄に「7/30 脱原発委員会zoom参加希望」と書いてください。

